

「被害に遭わないために ～基本編～」



危険を回避するために

- 通学路や通勤路に、空地・廃屋・駐車場・公衆トイレ・地下道など危険な場所がないかあらかじめ確認しておく。



- 危険な場所を避けて、人通りの多い道・人家のある道・街灯がある道など、安全な道を選ぶ。



- どうしても危険な道を歩かなくてはならない場合は、隙を見せず、いつもより周囲に気を配るなど、注意力をアップし、複数で歩いたり、防犯ブザーをすぐに使えるようにして携帯するなどの対策をする。



ワンポイントアドバイス

防犯ブザーをすぐに使えるようにしましょう!